



Rotary



2015-2016 年度

国際ロータリー会長 / K. R. ラビンドラン
2690地区ガバナー / 佐藤 芳郎

会長 / 河原 治子 副会長 / 田中 浩史
幹事 / 清原 正幸 会 計 / 田中 久雄

■平田ロータリークラブ 事務局

〒691-0001 島根県出雲市平田町 2280-1 平田商工会議所 2F
TEL: 0853-63-3232 / FAX: 63-5365 / IP: 050-5204-5816
URL: <http://hirata-rotary.jp/> Mail: office@hirata-rotary.jp

9:00 ~ 17:00 (土・日曜・祝祭日 休局)

■例会プログラム ■

例会日	卓話者	演題
9月17日	原 豊 様	“声の不思議” ~ 歌いましょう、笑いましょう、語りましょう～
9月24日	休 会	
10月1日	出雲市 副市長 野口 武人 様	自己紹介に代えて 自分の経験からの四方山話
10月8日	加田 由和 様	駅伝と私

■出席報告 ■

会員数	出席者数	欠席者数	出席率	前々回補正出席率
44	33	11 (4)	82.50 %	80.95 %

■欠席者 ■

高砂 / 大島治 / 園山 / 山口 / 大谷良 / 石原輝 / 飯塚俊
(山根 / 牧野 / 木村 / 大谷厚)

■来訪者 ■

なし

■メークアップ ■

9/6 内田(岡山)

■次回例会受付当番 ■

(10月 8日) 小村益造 / 石原俊太郎 / 石原輝男
(10月 15日) 板垣文江 / 伊藤義徳 / 釜屋治男

■近隣クラブ例会情報 (メークアップを考えましょう) ■

月	出雲中央	9/28	12/14	松江南	10/19
			12/28(休) 1/4(休)		
火	出雲	12/29(休)		松江しんじ湖	10/20 10/27
水	大社	10/7 10/21		松江	
木				松江東	9/24
金	出雲南				

■会長挨拶 ■

阿川弘之氏を偲ぶ

8月5日夜のNHKニュースで作家の阿川弘之氏の訃報を知った。
悲しい知らせであった。
国家につくされた功労者として、文化勲章受賞者であった。
昭和17年 東京大学繰上げ卒業となり、全国大学生(文科系のみ)全て召集。海軍予備学生として入隊され、特攻として勤められた。
戦後、作家として小説、評論家として活躍され、月刊文芸春秋の巻頭随筆、小説として 春の城、雲の墓標、山本五十六、井上成美など海軍提督の三部作を執筆された。
第三の新人として脚光をあびる中、海軍飛行予備学生の悲しい定めの特攻隊員に苦悩やあきらめの中で、懸命に生きようとする姿を小説として残されている。世間や文壇から戦争物を「今更」と批判の声も高かったが、強い信念に燃え、人は何のために死ぬべきかを問われた。
平田ロータリークラブに入会して間もなく、地区大会に岡山に行った折、記念講演で阿川氏の講演があった。
明確でわかりやすい、すばらしいお話しぶりに感動した。
平田ロータリークラブ会員であることにありがとう！と云う心を思い出した。
「仏教会の灯籠流しで冥福を祈った。」

■幹事報告 ■

- 10/4(日) 地区大会(岡山ドーム) 出席の皆様へご案内
集合・出発 6:15 平田商工会議所 駐車場

■新入会員候補者の紹介

清水 真 様 S39. 6. 29 生
株式会社 山陰合同銀行平田支店 支店長
クラブ細則に従い 意義のある方は本日より7日以内に書面をもってお申し出下さい。

■スマイル ■

- 河原 (原豊先生、お忙しい中をおいで下さりましてありがとうございます。)
- 清原 (原豊様、本日は宜しくお願い致します。)
- 恒松・園 (原先生、本日はお世話になります。)
- 黒田 (原先生、北海道ではお世話になりました。)
- 飯塚大 (原豊先生ようこそいらっしゃいました。お話、楽しみにしております。)
- 内田 (原先生、ようこそいらっしゃいました。公私ともお世話になってます。本日はスピーチ楽しみにしています。)
- 田中浩 (原豊先生ようこそ、本日はよろしくお願い致します。)

■スピーチ・例会行事 ■

“声の不思議” ~ 歌いましょう、笑いましょう、語りましょう ~

原 豊 (榎多歌) 様



- ある女子生徒の話
～ 場面緘黙の生徒が高校3年生になって歌いだした、語りだした……。
- 歌うこと (声を出すこと)
 - * 健康のために ~ 発声(構音)に関わる器官
心肺機能、唇、舌、口蓋垂、歯、喉頭蓋、腹筋、背筋(臍下丹田)
誤嚥性肺炎
 - * 豊かな人間関係 (コミュニケーション)
 - * 表現の手段として
「歌」(詠、唄、唱、謳、謡)
演劇、オペラ、ミュージカル、歌舞伎、など舞台芸術、伝統芸能
 - * 歌声教室 ~ 玉造ホテル玉泉での話
 - * 出前授業から
歌うこと、それは心を開くこと ~ 信頼関係
目と目をしっかり合わす ~ 語りかけ、指揮の基本
 - * 現在関わっている合唱団の話から
声は見えない、消える ~ 瞬間・時間芸術と言われる
いろいろな例え話 ~ いろいろな年代
表情豊かな表現 ~ 喜怒哀楽、詩の朗読、早口言葉(滑舌)など
音痴の話 ~ 機能回復訓練に似ている
 - * 出雲人は遠慮がちだと言われるけれど……